

2025年12月25日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証プライム市場・名証プレミア市場

野村グループ創立100周年を迎えて
～「豊かな社会」実現に向けた取組みについて～

野村ホールディングス株式会社（代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」）は、本日創立100周年を迎えました。これまで当社を支えてくださったお客様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様にご心より感謝申し上げます。今後も私たちのパーパス「金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、豊かな社会を実現する」のもと、持続可能な成長と社会的価値の創造に一層注力すべく、100周年に関する各種取組みを実施してまいります。

■奥田グループCEOのコメント

本日、私たちは100周年という大きな節目を迎えました。

1925年にわずか89人でスタートした野村は、今や90以上の国籍を有する約28,000人の多様な人材が集うグローバルなチームへと成長しました。創立以来変わらず、お客様からの信頼にお応えし、社会から求められる存在であり続けたいという思いを紡いでまいりました。

常に新しいことに挑戦し、変化を続けてきたからこそ、今の野村があります。「軍艦ビル」と呼ばれ親しまれた日本橋の旧本社ビルを、伝統を継承しつつ現代に再生する取組みも、その象徴です。外観という伝統を守りながら、内部には最新の知と技術を結集し、新たな価値創造の場へと進化させていきます。伝統と革新の両立は、これからの私たちの歩みを体現するものです。

私たちのパーパスは、「金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、豊かな社会を実現する」ことです。これからの100年も、私たち一人ひとりの挑戦が、社会にとっての価値につながると信じています。

この瞬間はゴールではなく、新たな出発点だと考えています。これまで支えてくださったお客様やすべてのステークホルダーの皆様とともに、野村グループの役職員が一丸となって、次の100年に向けて挑戦を続けてまいります。引き続き変わらぬご厚情とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

■創立100周年の取組みについて

100周年という大きな節目に、長年にわたり当社を支えてくださった皆様への感謝の気持ちをお伝えするとともに、エンゲージメントの一層の深化につなげる各種取組みを実施します。

(1) 野村グループ100周年記念事業「野村ウェルグローイング・インスティテュート」の設立

(URL: [野村グループ100周年記念事業ニュースリリース](#))

100周年を迎えるにあたり、次の100年の価値創造を支える基盤の一つとして「野村ウェルグローイング・インスティテュート」を設立します。「ウェルグローイング」は、「一人ひとりが自分らしく学び、よりよく成長し続けること」を表す新しい理念・考え方です。22世紀に向け、人々の生活は、AI・技術進展によって変化し、仕事以外の時間が増加することや、健康長寿であることの重要性、個人の幸せの追求がさらに高まることが考えられる中、「豊かな社会」の実現にはウェルグローイングの理念が重要です。本インスティテュートは、人々が生涯にわたり挑戦と成長を続けられる社会基盤の構築をめざし、「学び」「つながり」、そして人の営みの基盤である「衣・食・住」の領域を当初の重点テーマとして、社会貢献活動、寄付、研究、事業開発、スタートアップ企業向け自己資金による投資などを統合的に推進していきます。

(2) 記念サイトの開設と歴史動画シリーズの公開

(URL: [野村100年 挑戦の物語 | 野村グループ | 100周年記念サイト](#))

野村グループ100年の歩みを振り返る「歴史年表」と、社史に対応した8本の「記念動画シリーズ」を公開しています。創立から間もなくニューヨークに出張所を開設したことや、日本における最初の投資信託販売など、挑戦の軌跡をご覧ください。

(3) 記念ロゴおよびキービジュアルの制作

(URL: [私たちの取り組み | 野村グループ | 100周年記念サイト](#))

創立100周年を迎えるにあたり、100周年のロゴマークおよびキービジュアルを制作しました。野村グループのパーパスをコンセプトに、私たちの意志が未来につながり、豊かな社会へ飛躍していく姿を表現しています。

(4) 100周年広告を公開

(URL: [100周年CM「すばらしい変化のそばに。」 - YouTube](#))

創立100周年を記念し、新しい広告「変わる世界、変わらない情熱。」を公開しました。野村グループの旧本社である「軍艦ビル」と来年竣工予定の新本社ビルを印象的に演出し、過去から未来へのつながりを表現しました。創立から脈々と受け継がれてきた野村グループの変わらぬ意志と情熱を伝えるとともに、次の100年に向けた期待感を込めています。

(5) 社史編集

2026年秋の刊行を目標に『野村ホールディングス百年史』の編集を進めています。野村グループ100年の歴史を正確に記録し、お客様、株主、投資家をはじめとする多様なステークホルダーの皆様に、当社がこれまで提供してきた価値をわかりやすくお伝えします。

(6) ロンドン交響楽団(LSO)への特別協賛、ならびに100周年記念委嘱作品の制作

2026年9月に来日予定のサー・アントニオ・パッパーノ指揮、LSOによるコンサートを特別協賛します。
あわせて、創立100周年を記念し、次の100年に向けた新たな音楽創造に貢献する機会として、作曲家
藤倉大氏に新作『Amber Alchemy』を委嘱しました。当コンサートでは同作の世界初演を予定しています。

以 上